

三上史華さんのスピーチはラジオで聴けるよ!

7月26日(火)・28日(木)午前7時45分から・午後0時45分から・4時から  
の「みんなの尼崎情報局(エフエムあまがさき82.0MHz)」で放送します



## 尼っ子スピーチ

伝えよう ぼくのゆめ・わたしの考え

市立小・中学校国語教育研究会などが主催する平成27年度「尼っ子スピーチフェスティバル」で優秀な成績を取めた子どもたちの作文(一部抜粋)を紹介します



みかみ ふみか  
小田北中1年生 三上 史華さん

### 近ごろ、思うこと

中学校では、吹奏楽部でパーカッションを担当しています。多くのリズムを覚え、友達を増やすことにチャレンジしたいです。

### 「チャレンジャー」

私は、4年生から浄瑠璃クラブに入っています。今年の大近松祭りでは「語り」の予定で練習していました。しかし当日になって、男踊りを踊る予定の4年生が体調不良のために踊れなくなったので、急ぎよ私が代役ですることになりました。

数週間前に学校で行われた近松デーで男踊りを踊ったので、きんちようせうせずに踊ることができました。あとで母さんから聞いた話ですが、寿式三番叟(ことぶきしきさんばそう)が始まり、私が舞台横から出てきたときはびっくりしたそうです。私は「お母さん達は私が踊っているのに気づくかな」と不安だったけど、お母さん達はすぐに気づいてくれたのでよかったです。

5年生では三味線を教えてもらいました。きつかけは、4年生の時の最後の方の浄瑠璃クラブの練習の時に三味線体験が

あって、難しいけどおもしろいなと思ったからです。ほかに、踊りにしようか迷っていた私に友達が「いっしょに三味線にしよう」と言ってくれたからです。実際にやってみると思った以上に難しく、ばちを持つときに引っかけられる小指が練習後は痛かったり、弦をおさえる位置は感覚をつかむのに時間がかかりました。

私はこの3年間で良かった事は、下坂部小学校にしかない浄瑠璃クラブに入って、いろんな舞台に出させてもらって、人前ではあんまりきんちようしなくなることや、三味線がひけたり衣装を着て踊ることができたり、寿式三番叟が身近に感じる曲になったことです。今まであまり話をしたことがない人とも話せるようになりました。そして、いままでよりも、4年生や5年生と関わりをもてたと思います。これからもいろんなことを前向きにちよう戦っていきます。